



池森 のり子 議員

身体障がい者の相談体制と 観光施策・日本遺産について問う

質問 本市に設置されている身体障がい者相談員について伺います。

答弁 本市に設置されている身体障がい者相談員について伺います。相談員への相談がない状態が続いたため、令和2年度で廃止となりました。

質問 障がい者本人や家族からの相談に応じるため、平成24年度から9年間実施していましたが、その後、事業者による相談体制が整備されたことから、障がい者相

質問 相談体制の充実に向けた今後の方針について伺います。

答弁 相談支援事業所を運営する社会福祉法人等に対し、相談員の増員や相談技術向上などの体制整備を要

質問 市「日本遺産」推進協議会の主催により、桐生市・足利市と共催した両毛3市を巡る「日本遺産モニ

望しています。また、市の窓口でも相談室を使用するなど相談者に寄り添ったていねいな対応を行います。

質問 観光施策をいかに推進し、交流人口の拡大をもつて、本市の経済発展に結びつけていくのかが大きな課題であると受け止めています。観光施策について

「ツアー」を旅行会社向けに企画し、広域的な誘客連携の提案を行っています。

質問 本市の日本遺産を広くPRするとともに、本市を訪れていただいたお客様に向けて、おもてなしの環境を整えるためにも案内板は必要と考えています。特に構成文化財の中には、メイン通りから奥まった所に長良神社や織姫神社などがあり、こうした分かりづらい場所から優先して案内板を設置する方法もあると思

います。考えを伺います。

答弁 今後、民間所有の構成文化財につきましては、案内板設置のニーズを調査しながら、必要性が高く、民間から設置場所の提供を得られたものから、順次整備を検討していきます。

質問 観光施策の推進に向けた今後の方針について、市長の考えを伺います。

答弁 地域特性を生かしつつ、時代のニーズに合った事業を推進していきたいと考えています。



田辺 純子 議員

学校給食費の完全無料化と オーガニック化について

質問 近隣自治体の無料化の現状を伺います。

答弁 東毛地域では、来年度の予定も含め完全無料化が太田市、みどり市、板倉町となり、その他ほとんどの自治体が給食費の一部無料化に取り組んでいます。

質問 学校給食法第2条に7つの目標が定められてお

質問 学校給食の完全無料化に向けての検討と今後の取組を伺います。

答弁 完全無料化や第2子以降無料化、第2子半額・第3子以降無料化などの試算を行っています。今後、他市町村の情報収集に努めるとともに、動向を注視したいと考えています。

質問 近隣自治体の状況、若い子育て家庭の状況等を見ると、選ばれる自治体になるためにも、完全無料化を前に進めていかななくては強く思います。次に、学

校給食のオーガニック化について、本市の捉え方や現状を伺います。

答弁 オーガニック化については、解決しなければならぬ課題が多く、実現は難しい現状にあります。

質問 農水省は持続可能な食料システムの構築に向けて、「みどりの食料システム戦略」を策定し、有機農業を奨励しています。これを進めることは、子どもたちの健康と食の安全を守る上でも、これからの大事な未

質問 完全無料化に向けての検討と今後の取組を伺います。

答弁 完全無料化や第2子以降無料化、第2子半額・第3子以降無料化などの試算を行っています。今後、他市町村の情報収集に努めるとともに、動向を注視したいと考えています。

質問 近隣自治体の状況、若い子育て家庭の状況等を見ると、選ばれる自治体になるためにも、完全無料化を前に進めていかななくては強く思います。次に、学

校給食のオーガニック化について、本市の捉え方や現状を伺います。

答弁 オーガニック化については、解決しなければならぬ課題が多く、実現は難しい現状にあります。

質問 農水省は持続可能な食料システムの構築に向けて、「みどりの食料システム戦略」を策定し、有機農業を奨励しています。これを進めることは、子どもたちの健康と食の安全を守る上でも、これからの大事な未

来の課題です。そこで、市長に、学校給食費の無料化やオーガニック食材の導入についての考えを伺います。

答弁 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、給食費を無料化することは、効果的な政策の一つだと思います。限られた予算の中で優先順位も考慮して、子育て支援を推進しなければなりません。オーガニック食材の導入については、実現の可能性を探っていきたいと考えています。